

11042 計算機言語 14 回目

January 29, 2018

この講義の学習内容

計算機言語

- ガイダンス・・・ 10/2
- 復習 1(print 文, 繰返し等)・・・ 10/16
- 復習 2(2 章「演算と型」, 繰返し等)・・・ 10/23
- 条件分岐 (3 章「プログラムの流れの分岐」)・・・ 10/31(火) は休講 ,11/6
- 繰返し (4 章「プログラムの流れの繰返し」)・・・ 11/13
- 配列, 関数, サブルーチン 1 (5 章「配列」6 章「関数」)・・・ 11/20
- 配列, 関数, サブルーチン 2 (5 章「配列」6 章「関数」)・・・ 11/27
- 基本型 (7 章「基本型」)・・・ 12/4
- ポインタ 1 (10 章「ポインタ」)・・・ 12/11
- ポインタ 2 (10 章「ポインタ」)・・・ 12/18
- 文字列 (9 章「文字列の基本」)・・・ 12/25
- ポインタ 3 (11 章「文字列とポインタ」)・・・ 1/15
- 構造体 (C, Fortran) (12 章「構造体」)・・・ 1/22
- ファイル入出力 (13 章「ファイル入出力」, 自由課題)・・・ 1/29
- まとめ・アンケート, 自由課題・・・ 2/5

OPEN 文, CLOSE 文

OPEN(ファイル装置番号, FILE=ファイル名, 制御項目)

CLOSE(ファイル装置番号, FILE=ファイル名, 制御項目)

WRITE 文, READ 文

WRITE(装置識別子, 書式識別子) 出力リスト

READ(装置識別子, 書式識別子) 入力リスト

fopen 文, fclose 文

```
ストリーム=fopen("入力ファイル名", "制御項目");  
fclose(ストリーム)
```

fscanf

```
fscanf(ストリーム, 書式, 変数名を列挙);  
fprintf(ストリーム, 書式, 変数名を列挙);
```

ファイル名に番号を付けて出力。
サポートページの `file.c`, `file.f90` を参照。

レポート

レポート問題を以下の2つから1つを選んで提出しなさい。

レポート問題 1

ある西暦日から現在までの経過時間を年, 分, 秒で表すプログラムを作成せよ。

レポート問題 2

ファイルの入出力 (教科書 13 章) の演習問題。

次回の小テスト

今までの講義ノート，対応する教科書の範囲

最終レポート（締切 2 月 12 日（月曜日））

この講義で習得した内容を利用した自由課題（C でも Fortran でも可）プログラムとその内容説明。

例) 数学, 物理に関係のあるもの, 英作文ゲーム, スケジュール管理, TODO 管理など、**自由な発想で自分の興味があるもの**に取り組んで下さい。

評価のポイント：条件分岐，繰り返し，配列，関数，文字列，ポインタ，構造体，ファイル入出力など今まで学んだ内容を含んでいること。